

# 4年 家でべんきょう！ 5月25日(月)～5月29日(金)

※家庭学習ノートを使って、学習を進めましょう。

※5月11日からの計画カードをさんこうにして、自分で計画を立てましょう。

## ◆国語 ローマ字の練習(1時間)

・東京ベーシックドリル(東京都教育委員会のホームページ内にあります。)  
「国語 3、4年 言語」→「18 ローマ字(書き) (1～10)」PDF ファイル「問題」の3枚目(十八-三)「①うま～⑩なっとう」と4枚目(十八-四)「①くま～⑩いか」をしましょう。また、答え合わせもしましょう。

東京ベーシックドリル

<https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/school/study material/improvement/tokyo basic drill/about.html>

## ◆国語 漢字スキル p 6～9(1時間)

・漢字スキル p 6～9に取り組みましょう。p 9のプレテストで書けなかった漢字があったら、p 6、7の大きな字(一番上の漢字の部分)を指で5回以上なぞりましょう。いつでも満点が取れるようにしっかり練習しましょう。

## ◆算数「3けたの数の筆算のやり方を考えよう」(1時間)

- ・p16①の筆算のしかたを考え、教科書の点線の中の□に数字を書きこみましょう。
- ・かけ算の筆算で気を付けることをノートに書きましょう。
- ・「積(せき)」「和(わ)」「差(さ)」「商(しょう)」とは何ですか。教科書を参考にしてノートに書きましょう。  
れい:積は……のこと。  
和は……のこと。
- ・p16の練習問題①をノートにやりましょう。位をそろえ、1ますに1つの数字を入れて、ますからはみ出ないように筆算をしましょう。
- ・計算スキルアップの⑦をやりましょう。

ヒントは「りく」君が  
言っています。

ヒントはp16のうす茶の四角の中に書いてあります。

## ◆算数「大きい数の筆算を工夫しよう」(1時間)

- ・p17②の筆算を、まず、自分で計算しながらノートに書きましょう。  
この筆算の「0」に注目して、かんたんに計算する方法を考えましょう。
- ・p17①「はると」さんの筆算と、②「あみ」さんの筆算をノートに写しましょう。
- ・「はると」と「あみ」さんは、それぞれどんな工夫をしたか、ノートに式や言葉で書きましょう。  
(れい)「…の位の計算は、……だから書かなくてもいい。」  
「 $5400 \times 320$ の積(答え)は、 $54 \times 32$ の……倍になるので……。」
- ・p17の練習問題②をノートにやりましょう。0に注目して工夫して筆算しましょう。
- ・計算スキルアップの⑧をやりましょう。

## ◆算数「学習のまとめをしよう」(1時間)

- ・p18「たしかめよう」①～⑤をノートに書きましょう。
- ・計算スキルアップの⑨をやりましょう。
- ・「1億より大きい数を調べよう」を学習して思ったこと、今後やってみたいことをノートに書きましょう。

## ◆算数「3年生のふくしゅうをしよう」(1時間)

・3年のベーシックドリルで3年生で学習したことのふくしゅうをします。

東京ベーシックドリル「算数 3年」→「17 表やぼうグラフ (1~5)」の PDF ファイル「問題」の (2)~(4)のプリントをしましょう。

東京ベーシックドリル「算数 3年」

<https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/school/study material/improvement/tokyo basic drill/math pr03.html>

## ◆社会 都道府県を調べよう(1時間)

・「わたしたちの東京都」p4、5を開き、日本の都道府県を指で指しながら声に出して読みましょう。

・「わたしたちの東京都」p11の下にある都道府県クイズのれいを読み、自分で都道府県クイズを3問作ってノートに書きましょう。クイズのれいのように、ヒント①~④まで書きましょう。

(れい)

「都道府県クイズ」

- ① 東京都の西にある県です。
- ② 海に面していない県です。
- ③ 中部地方にあります。
- ④ ぶどうやももが特産物です。

答え 山梨県

つくっているものや、特産物は、都道府県によってさまざまです。「小学生の地図帳」のp19~28を見て調べましょう。有名な場所や地域の行事など、もっと詳しく調べたいときは、地図帳のほかのページもぜひ参考にしてみましょう。

## ◆理科 体のつくりと運動~体を調べよう②(1時間)

・教科書p44~47までを読みましょう。

・p45の「観察2」を読み、写真と説明をさんこうにしながら、うでや足、さらにほかの部分のきん肉の動き(ふくらむ、かたくなる、など)を調べましょう。

※じゅんぴするもの 重いもの(2~3kg位のおもり 水を入れたペットボトルなど)  
転ばないようにつかまっていられる、手すりなど

・p48のカードの絵のとおり、ノートにかたんな絵をかいて、きん肉が動くところをさがし、そこに赤で色をぬりましょう。

NHK for school「ふしぎエンドレス うではどうやって動く？」

<https://www.nhk.or.jp/rika/endless4/?das id=D0005110410 00000>

を見ると良いです。

## ◆図工 絵の具で遊んで「自分いろがみ」(2時間)

☆さんこうにするもの

図画工作教科書 3・4年 下 「思いをこめて」  
p8~9 (p9の「主人公」は作りません)

☆用意するもの

A4 くらいの紙 (いらないプリントのうらでもいい)、  
絵の具セット、新聞紙、用意できそうな道具

☆教科書p8~9を見て、自分の家の道具でできそうなことをためてみましょう。1まいの紙に、ちがう表し方やちがう色を使うなど、たくさんためて「自分いろがみ」を作りましょう。

※まわりがよごれないように、新聞紙をしきましょう



※ストローを使う時は、絵の具をすいこまないように気を付けましょう。

☆先生にだすもの

作った色紙で気に入ったもの 5枚（うらにかならず名前を書くこと）

## ◆音楽 歌声のひびきを感じ取ろう(4時間の中の2時間)

教材 「校歌」 「いいこと ありそう」(教科書 P.10・11)

「歌のにじ」(教科書 P.14) 「せんりつづくり」(教科書 P.15)

### 3時間目

☆駕籠町小学校の動画のページの音楽を使って、「校歌」を歌いましょう。

※文京区ホームページの特設ページで書くことができます。おうちの人やしじにしたいがいきましょう。

<https://www.city.bunkyo.lg.jp/kyoiku/kyoiku/gakko/yochiengakko/tokusetu.html>

#### 【めあて】

せんりつの特ちょうや音楽のしくみを見つけて、曲想に合った歌い方を考えよう。

①教科書10ページを見て曲想に合った歌い方をくふうしながら「自宅学習支援コンテンツ」の音楽に合わせて「いいこと ありそう」を歌いましょう。

(インターネットを使って音楽をきくときは、おうちの人やしじにしたいがいきましょう。)

※「自宅学習支援コンテンツ」は、<https://textbook.kyogei.co.jp/library/>にあります。

②教科書14ページ「歌のにじ」の歌詞(かし)を音読して、「にじ」について知っていることや歌詞から思いうかんだことを、絵や文でノートに書きましょう。

③自宅学習支援コンテンツを使ってせんりつを指で追いながら「歌のにじ」をききましょう。

1番:「歌」

2番:「歌」と「リコーダー」→耳をすましてきくとリコーダーのせんりつがわかります。

④「自宅学習支援コンテンツ」を使って、「歌のにじ」を歌いましょう。

※「自宅学習支援コンテンツ」は、<https://textbook.kyogei.co.jp/library/>にあります。

⑤まちがえないで歌えるようになったら、せんりつの特ちょうや音楽のしくみで気づいたこと、どのように歌うと「歌のにじ」の曲想にふさわしいのかを、ノートに書きましょう。

ヒント: 1だんめ 2だんめ 3だんめ 4だんめ の「はじめの音のつなげ方」

⑥せんりつの特ちょうや音楽のしくみを見つけて曲想に合った歌い方を考える中で、できるようになったことやうまくいかなかったこと、どのようにくふうして学習したのかななどを、

【学習感想】としてノートにまとめましょう。

## 4時間目

☆駕籠町小学校の動画のページの音楽を使って、「校歌」を歌いましょう。

※文京区ホームページの特設ページで大きくことができます。おうちの人やしじにしたいでしょう。

<https://www.city.bunkyo.lg.jp/kyoiku/kyoiku/gakko/yochiengakko/tokusetu.html>

【めあて】曲想に合った音色でリコーダーをえんそうしよう。

①「自宅学習支援コンテンツ」を使って、教科書14ページ「歌のにじ」を曲想に合った歌い方で歌いましょう。

(インターネットを使って音楽をきくときは、おうちの人やしじにしたいでしょう。)

※「自宅学習支援コンテンツ」は、<https://textbook.kyogei.co.jp/library/> にあります。

②NHK for school の動画「おんがく♪ブラボー」(第2回「リコーダーに挑戦[ちょうせん]しよう」)を見て、リコーダーのえんそうのしかたをふく習しましょう。

(インターネットの動画を見るときは、おうちの人やしじにしたいでしょう。)

[https://www.nhk.or.jp/ongaku/bravo/?das\\_id=D0005230002\\_00000](https://www.nhk.or.jp/ongaku/bravo/?das_id=D0005230002_00000)

③教科書84ページ「リコーダーの運指表」を見ながら、「歌のにじ」のリコーダーパートの階名を読みましよう。(最初の階名は、「ソ」です。)

④せんりつのくり返しやへん化を見つけながら、音ぶの長さやリズムに気をつけて「歌のにじ」のリコーダーのパートを、自分が歌えるはやさで階名をおぼえるまで歌いましよう。

※音ぶを指でさわったりハンドサインで音の高さを表したりしながら歌うとおぼえやすいです。

※「自宅学習支援コンテンツ」のえんそうのそくどで歌えるようになるまで、れん習しましよう。

⑤曲想に合った音色になるようにタンギングや息の使い方をくふうしながら「歌のにじ」のリコーダーパートをリコーダーでえんそうしましよう。

※「自宅学習支援コンテンツ」は、<https://textbook.kyogei.co.jp/library/> にあります。

※「家庭学習カード」に『音がわれてしまつてうまくえんそうできない。』と書いていた人は、NHK for school「おんがく♪ブラボー」(第3回「リコーダーをうまくふこう」)をさんこうにしてください。

(インターネットの動画を見るときは、おうちの人やしじにしたいでしょう。)

[https://www.nhk.or.jp/ongaku/bravo/?das\\_id=D0005230003\\_00000](https://www.nhk.or.jp/ongaku/bravo/?das_id=D0005230003_00000)

⑥「自宅学習支援コンテンツ」のえんそうに合わせて、「歌のにじ」のリコーダーパートをリコーダーでえんそうしましよう。

⑦「おんがく♪ブラボー」をさんこうにしながら、曲想に合った音色でリコーダーをえんそうするためにくふうしたこと、できるようになったことやうまくいかなかったことなどを、【学習感想】としてノートにまとめましよう。

## ・読書(読書タイム)

・読んだ本の名前と内容、ページ数をノートにかいておきましよう。授業が始まってから「読書貯金」に記録します。